



2014小町 ふれあい フェスタ

笑顔きりり、届けよう！新たな魅力



1_餅投げにはたくさんの方が参加/2_限定のアイスバーガー「くりがいっぱい黒みつバーガー」をつくる小野新町小の皆さん/3_レトロカーショーには昔懐かしい車が集結/4_青空の下、澄んだ音を奏でる小野中学校の皆さん/5_親子でにぎわう子育てフェスタ/6_たくさんの方でにぎわう出店/7_町民の皆さんの作品が並ぶ屋内会場

小野町の文化と産業の祭典「2014小町ふれあいフェスタ」が10月25日・26日の2日間、小野運動公園で行われ、町内外から約1万7千人が来場しました。

フェスタは、小野中学校吹奏楽部のファンファーレで幕が開かれました。屋外には多くの出店が並び、屋内には各種団体や個人の心のこもった作品が多数展示され、来場者を楽しませていました。

25日は、司会のパチッコリン(みちのくボンガーズ)がお笑いステージを行ったほか、小野町観光大使に任命された6人の方々のステージやじゃんけん大会が行われ、来場者は観光大使とのふれあいを楽しんでいました。なお出演いただいた大杉みゆきさんおよびエソラビトさん、ukahoさんが所属する株式会社エンターテイメントから小野町に対し、寄付金の贈呈

が行われました。厚くお礼申し上げます。

また第13回とうろく君まつり(あぶくま高原道路利活用促進協議会主催)も行われ、構成市町村の特産品などが販売されました。子供たちは同協議会のキャラクター「とうろく君」とのふれあいを楽しんでいました。

26日は、司会のペンギンナッツ(よしもとクリエィティブ・エージェンシー)のお笑いステージや烈車戦隊トッキュウジャーショーのほか、福が満開ふくしま隊のパフォーマンスが披露されました。

また小野町商工会青年部と小野新町小学校の共同企画「おのまち小町アイスバーガー」でグランプリに輝いた宗像利果さん(同校6年)の「くりがいっぱい黒みつバーガー」が限定100個販売され、来場者の人気を集めていました。